



輝け！北っ子！

文責：校長 大内雅之

令和4年度スタート！

～学校全体でがんばること、絶対守る約束～

令和4年度がスタートしました。新1年生54名を迎え、355名でのスタートです。どうぞよろしくお願いいたします。

今年も、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、今年度の赴任した職員の着任式と始業式はTV放送で、入学式は在校生は参加せず、1年生・保護者・教職員を中心とした短時間での式となりました。命優先、式の趣旨に立ち返っての開催となりました。

(※本来、活動の様子を写真で紹介したいところですが、今年度については今のところ、保護者の皆様からの承諾を得ておりません。確認がとれ次第、写真での紹介も進めて参ります。)

始業式の校長の話の中で、子どもたちには次のような話をしました。昨年度に引き続きのことが多いのですが、ご家庭でも話題にしていいただければと思います。



まずは **心機一転**

新年度スタートの「今」もっている気持ちを大事にしてほしい。4月は「自分を変えるチャンス」「なりたい自分になれるチャンス」。

今年の合言葉は **わくわくをつくりだそう**

今年度の学校のテーマは「わくわく感」学校のわくわくがあふれ、学校が子どもたちにとってより行きたい場所になるようにしたい。教師も子どもも、人任せや与えられるのを待つのではなく、自分から「わくわく」をつくりだすことを意識してほしい。わくわくは活力の源。

大切にしたいのは

＋αの心 ＋αとは「前向きな考え方」と「今までの自分よりもう少しがんばってみること」。少しずつの積み重ねで自分を成長させほしいし、少しずつしか成長はない。

気づき 考え 実行（行動）すること

ちょっとした気づき（きっかけ）から何事もスタート。気づきを大事にし、それについて考えてみて、思いついたことを実行に移すこと。特に「実行」＝「行動する」ことを重視。行動することなしには何も変わらない。わからないからやってみるしかない。

目指すのは **自己ベスト**

みんな違ってみんないい。みんな違うから、友達と自分を比べる必要なんかない。自分の中の日々、最高の自分を目指す。

絶対に守る約束は **命を大切にすること**

何があっても守る約束は「命を大切にすること」自分の命は自分で守る。他人の命は傷つけない。コロナの対応も大切な命を守るために必要なこと。命は「体」と「心」。だから、「心」を傷つけるいじめも絶対にしない、許さない。先生方は全力でみんなの命（体と心）を守る。

子どもたちにとって、やっぱり気になるのは自分の「担任」の先生。始業式の放送の中で担任を発表しました。子どもたちにとって期待と不安が入り交じる一日となったようでした。学校の組織についても、配付させていただきましたのでご覧ください。また、今年度北小に赴任してこられた先生方の紹介については次号以降でお知らせします。まずは、お子さんから新担任や学級の様子などについて話を聞いてみてください。子どもたちは、話したくてうずうずしているはずですよ。

保護者の皆様からの声をお待ちしています。

～学校に対するご意見・ご感想等お気軽にお寄せください（または assist.nihonmatsukita-e@fcs.ed.jp まで）

----- 切り取り線 -----

新型コロナウイルス感染症への対応

- 子どもたちの毎日の検温、体調確認。下校後の行動確認（外出、習い事等）。
- できる限り不織布マスクの着用。正しい着用の推進。
- 手洗い・換気等の励行。密の回避。
- 子ども、同居家族に風邪の症状が見られた場合の登校自粛。病院受診。
- 児童・家族の抗原検査・PCR検査の受検（結果を待たずに）濃厚接触者認定・可能性等あれば、できるだけ早い学校への連絡。
 - 平日・日中－学校 0243-23-0029
 - 休日・夜間－学校携帯 080-2814-4808
- 不要不急の外出の自粛。 等

～ よろしくお願ひします ～